*科目 No. 41203

		88=#18 =r
1.	開設大学	福山平成大学 開講場所 (キャンパス・施設) 本学
2.	科目名	福祉レクリエーション入門
		学問分野 番 号 25 名 称 社会学・社会福祉学
3.	担当教員	福祉健康学部福祉学科 大深俊明
4.	開講期間(曜日)開講時間	平成29年10月21日(土)~ 平成29年10月21日(土)
		1 2 時 3 0 分 ~ 1 5 時 4 0 分 (9 0 分× 2 回)
	個別開講日	1回目 / 2回目 / 3回目 / 4回目 / 5回目 / 6回目 /
		7回目 / 8回目 / 9回目 / 10回目 / 11回目 / 12回目 /
5.	募集定員	人
6.	科目内容・ 授業計画	1. 大学紹介 講師:健康スポーツ科学科 沖増教授(社会連携推進委員長) 2. 専門分野紹介 3. 講義 本来、人が生きることは「苦しむこと」ではなく、「生きがいを持って生活すること」です。そして、社会福祉は不安のない生活を保障し、人を幸せにするとりくみであり、「社会福祉学」は人を幸せにする学問とも言えます。そういった社会福祉の取り組みの中には、人びとの生活を間接的にサポートする制度や社会の仕組みと、直接的にサポートする「対人援助」がありますが、ここでは対人援助の中でも、特に生活に楽しみを持ってもらうことに焦点を置いた、「福祉レクリエーション」をとりあげます。レクリエーションは単なる余暇活動と思われがちですが、むしろ人と関わる大切なコミュニケーションの一つでもあります。なぜなら人は人とかかわることで楽しさが倍増され、生きがいにつながることが多いからです。特に福祉に主眼を置いたレクリエーションでは、快適にその時間をすごしていただくホスとで楽しるが倍増され、生きがいにつながることが多いからです。特に福祉に主眼を置いたレクリエーションでは、快適にその時間をすごしていただくホスとで楽しての精神が重要視されます。ここでは実際に福祉レクリエーションを体験しながら、なぜ楽しみにつながるのか、またどうすればより楽しい援助ができるのか、そこに含まれるホスピタリティの重要性や生きがいや「フロー体験」などの理論的背景についてもわかりやすく解説し、最終的には身近でできるゲームなどのレパートリーをいくつか身につけていただきたいと思います。
7.	受講 料	無料 (5.4.7.1.4.1) (5.2.1.4.1)
8.	別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 無料
9.	開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)
10.	その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと
11.	開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。